

皆様と共に 質の高い医療を目指します

1. 質の高い安全な専門医療を提供するため、努力します
2. 利用する皆様の権利を尊重し、安全な医療を提供します
3. 職員が誇れる地域に根ざした病院づくりを目指します



～病院と地域を繋ぐコミュニケーションペーパー～

<http://www.zenshukai.com>

発行 善衆会病院【広報委員会】 〒379-2117 群馬県前橋市二之宮町1381 TEL/027-268-3321(代表) FAX/027-268-3911(連携室) E-mail/mail@zenshukai.com

季節の花
6月



石榴 ザクロ

平安時代末期、薬用として中国から渡来した落葉高木。果皮や根は駆虫駆除・口内炎・扁桃腺炎・下痢止め等に用いられます。果実や種子には女性ホルモンに似た「エストロゲン様物質」を含有します。花言葉は「成熟した美しさ」等。

外来担当医表

平成26年6月1日～

		月	火	水	木	金	土	
整形外科	午前	一般	関 伊東	柳澤 中川	関 面高	鈴木 橋本	恩田 生越	柳澤 中川 山口(蔵)(第1) 関 橋本 (第2) 柳澤 面高 大澤 (第3) 関 生越 (第4) 関 鈴木 (第5)
		専門			門田【足関節】			
	午後	一般	生越	恩田 橋本	中川	鈴木	関 面高	
		専門			恩田 ※【脊椎】		恩田 ※【脊椎】	
スポーツ整形外科	午前	一般	木村 ※【予約制】 生越	木村 ※【予約制】 鈴木	中川 橋本	木村 ※【予約制】 柳澤	伊東 面高	生越 面高 (第1) 生越 鈴木 (第2) 中川 橋本 (第3) 鈴木 柳澤 (第4) 中川 面高 (第5)
		専門						下山【肩】(第1) 高岸【肩】(第3)
	午後	専門			柳澤 ※【ESWT】		木村 (第1・3)14:00-16:00 ※【統合医療】	
泌尿器科	午前	一般	真下 井上	篠崎 斉藤	岡村 宮澤	真下 岡村	上原	真下 井上 (10:00～)
	午後	一般	岡村	上原	真下 宮澤	井上	井上	
		専門	真下 ※【化学療法】				岡村 ※【特殊】	
内科	午前	一般	谷田部 林(潤)	生方 林(潤)	生方	谷田部 小川	谷田部 生方	林(潤) (9:30～) 櫻井 (第1・3・5) 富澤 (第2・4)
	午後	専門	中島 【循環器】					
外科	午前	一般	福島	遠藤	福島 荻原	遠藤	福島	荻原
		専門		荻原 ※【NST】			小櫃 【血管外科】(10:00～)	
麻酔科	午前	河野	人見	河野	人見	河野		
皮膚科	午後			太田 (第1・3・5)				

本年5月22日(木)～25日(日)に神戸市において日本整形外科学会(※)の「第87回日本整形外科学会学術総会」が開催されました。

その中で当院の木村雅史院長が「功労賞」を受賞しました。功労賞は、受賞年の4月1日現在67歳以上の整形外科学分野の医師のうち、整形外科学及び医療の進歩普及に顕著な功績があった者に授与されるというもの。

今回、功労賞受賞にあたり木村院長に、受賞の喜びと、今後の展望をお聞きしました。



率直な感想は・・・

身に余る光栄です。ただ、このような賞は一勤務医として私一人の力で受賞させていただけるようなものではなく、これまでお世話になってきた皆様、患者様、家族の支えがあって受賞ができたのだと思っております。

本当にありがとうございます。

※公益社団法人 日本整形外科学会とは

整形外科学及び運動器学について調査、研究及び診療についての発表及び提言を行い、整形外科学及び運動器学の進歩普及に貢献し、もって国民の健康、疾病の予防、スポーツ医学等を通じた国民の心身の健全な発達、障害者の支援、高齢者の福祉の増進及び公衆衛生の向上並びに学術及び科学技術の振興に寄与することを目的として運営されている、会員数2万余名の学術団体です。

群馬県内で初受賞 木村院長が日整会功労賞

木村院長の 整形外科医としての取り組み

関節鏡視下手術(*)という研究に携わる機会をいただき、それを学会発表を中心に、群大・関連病院・または全国的に講演活動を行うなどし、関節鏡視下手術の普及とともに、整形外科、あるいは「医学」の進歩に努めました。

開発・臨床データの積み重ねから始まり、数多くの方たちにお世話になりました。

*関節鏡視下手術とは…関節の内視鏡を使って行う患者さんの負担の少ない手術です。関節の周囲(皮膚面)に2～3箇所の小さな穴を開け、関節鏡で関節内部を観察し、悪いところだけ切除します。

今後、院長が目指すもの、 病院としてのビジョンとは？

スポーツ整形外科を中心に日進月歩で質を落とさず、今回の受賞に恥じないような体制づくりを行ってまいります。

社会復帰＝自宅復帰ではなく、「スポーツ復帰」までと考えておりますので、若年層からお年寄りの方まで、よりよいリハビリも目指します。

脊椎や人工関節についても、病院として、より良い環境を作っていく所存です。

また、やはり口コモティブシンドロームの予防が大切と考えておりますので、健康寿命を長く保つためにも、更に力を入れてまいります。

泌尿器科・内科・外科についても充実を図り、地域住民の方たちに安心して頼っていただけるような病院にしていきたいと考えております。

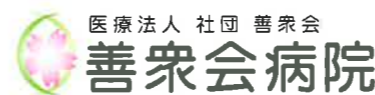


院長 木村 雅史 プロフィール

専門 膝関節外科、スポーツ医学、関節鏡学
所属学会 日本整形外科学会
日本関節鏡・膝スポーツ整形外科学会(JOSKAS)名誉会員
日本整形外科学会スポーツ医学部 名誉会員
東日本整形災害外科学会理事
認定 日本整形外科学会認定医、同スポーツ医、同リウマチ医、日本体育協会スポーツドクター

木村院長の診察及び特殊外来の一部は予約制(※印)です。

4月1日より整形外科午後外来は完全予約制とさせていただきます。
整形外科外来初診の患者さまは午前の診察に限らせていただきます。



〒379-2117 群馬県前橋市二之宮町1381
TEL/027-268-3321(代表)
FAX/027-268-3911(連携室)
<http://www.zenshukai.com>

急な変更がございますので、お問合せください。

受付時間	午前	全診療科 8:30～12:00 (初診は、11:30まで)
	午後	泌尿器科 14:00～16:00 整形外科 15:00～17:00

特定健診は 当院で受診できます

前橋市が実施する「特定健診」は当院でお申し込みいただけます。対象は前橋市在住の40歳以上の方です。当院では特定健診以外にも胃がん(予約制)・大腸がん(予約制)・前立腺がん・胸部検診が受けられます。特定健診を受診される方は前橋市から送付された書類一式と医療保険被保険者証を必ずご持参下さい。

企業検診&人間ドックに対応
企業検診、人間ドックも受け付けています。
料金は検査の項目によって異なりますので、医療サポート課までお気軽にご相談下さい。



お問い合わせ・ご予約
善衆会病院
医療サポート課(総合受付)
TEL.027-268-3321

城南公民館で 健康講座を開催します

泌尿器科医の真下副院長による「頻尿を考える～夜間頻尿を中心として～」の講演後、質疑応答の時間を設けています。皆さんが疑問や不安に思っていることをお気軽にご相談ください。ご参加お待ちしております。

健康講座を開催します

平成26年6月19日(木)
14:00-15:15

定員20人 参加費無料
頻尿を考える
夜間頻尿を中心として

講師 善衆会病院 泌尿器科医 真下透 医師
お問い合わせ・申込み先 善衆会病院 企画広報課
会場 城南公民館 (前橋市二之宮町1320)
TEL.027-268-3321 (月～金 / 9:00～17:00)



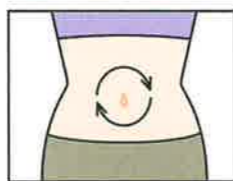
その26 リハビリテーションの現場から

「腸マッサージ」について

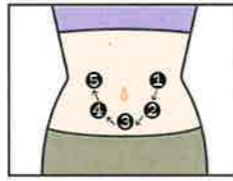
木々の緑も深く、初夏の季節となりました。半袖を着る人の姿もみられるようになり、ボディラインも気になる今日この頃です。お腹の調子に一喜一憂している方も多いことでしょう。テレビでも便秘や下痢の薬などのCMをよく目にします。さて、ボディラインの気になる方や便秘でお悩みの方は腸の運動を促すことで、便秘解消し、スッキリとしたボディラインを手に入れることができるようになります。今回は「腸マッサージ」について紹介します。

食事とマッサージで元気な腸に!

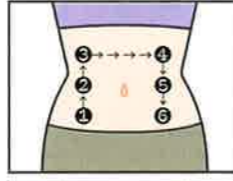
腸は、小腸、大腸、S状結腸(大腸の末端)という順に繋がっており、消化・吸収・排泄という働きがあります。腸を健康に保つためには、食生活を変えると効果が出やすく、さまざまな発酵食品や繊維の多い食べ物、納豆、玄米、生野菜などを中心とした食生活は効果があると言われています。また、食事と合わせて腸マッサージでポイントを刺激することで、腸の蠕動(ぜんどう)運動はより活発に働いてくれるようになります。腸マッサージのポイントは小腸→大腸→S状結腸(大腸の末端)という順に行うことです。そして、お腹の筋肉を緩めた状態で(椅子にゆったりと腰かける姿勢や仰向け)行うことで効果的にマッサージが行えます。



■ 小腸マッサージ
①両手を重ねて、おへそから3～4cm左側に置き、おへその上→右→下→左と時計回りに滑らかな円を描きます。(5回程度繰り返しましょう。)



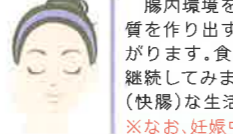
■ 小腸コリほぐし
①両手を重ねて、おへそから3～4cm左側に置き、おへその下を通りながらU字を描くように、指の腹で優しくお腹を押していきます。②おへその左→左下→真下→右下→右の5か所を押して完了です。



■ 大腸マッサージ
①右手を右の腰骨に添え、左手を右手の上に置きます。②右骨盤のすぐ上→おへその横→右肋骨のすぐ下の3か所を押すように揉んでいきます。③おへその上をまっすぐ通って左肋骨のすぐ下に両手を置きます。④左肋骨下→おへその横→左骨盤のすぐ上の3か所を揉みます。①～④を5回程度繰り返します。



■ S状結腸マッサージ
①骨盤のすぐ上→恥骨へと両手の指で圧をかけながら揉みましょう。仰向けの姿勢で触れた時に、硬く張っているように感じられる部分で、ここを念入りに刺激することで排泄(はいせつ)力が上がります。



腸内環境を整えることは、美しいボディラインや痩せ体質を作り出すほか、肌トラブルの改善や免疫力向上にも繋がります。食事や運動と組み合わせながら、まずは1週間継続してみましょう。継続して行うことで効果が出て、快調(快腸)な生活が送れると思います!
※なお、妊娠中の方や生理の重い方は控えて下さい。

病院で働く人々

第5回

薬剤科の一日

薬剤科のとある一日に密着!

8:00 出勤・清掃、点滴の台車整理

8:15 手術室に麻酔薬を払い出します

8:30 内服調剤・監査

9:00 点滴調剤・監査

9:30 持参薬の鑑別

10:00 持参薬の分包(一包化調剤)

10:30 抗がん剤の調剤・監査(化学療法)

11:00 昼礼(ミーティング)

12:30 NST(栄養サポートチーム) 回診

13:00 休憩

14:00 服薬指導

15:30 服薬指導記録 電子カルテに指導内容を記録します

16:30 次の日の点滴を病棟へ運びます

17:00 業務終了

はじめに処方せんの監査を行います。処方せんを見て、薬の相互作用(飲み合わせ)や薬の量は適切かなどを確認します。この時、疑問点があれば医師へ疑義照会(確認)をします。薬を調剤し、処方せん通り監査をしたら病棟へ払い出します。

患者さんが持参した薬の内容や飲み方を、お薬手帳や実際に持参した薬を見ながら鑑別します。当院に採用がない場合は代替薬の提案をします。

内服調剤と同様に点滴も調剤・監査を行います。一人分ずつ薬剤をかごにセットし、払い出します。翌日分は、前日に調剤・監査し病棟に届けています。

DI業務(医薬品情報業務)、新薬の情報や改訂、医師や看護師などからの問い合わせがあった場合は、その内容などを全員で共有します。

患者さんの抗がん剤は医師と薬剤師で管理しています。医師から承認が出た抗がん剤は、患者さんの氏名・薬剤名・投与量を確認して、ダブルチェックをしながら抗がん剤のミキシングを行います。

まず、電子カルテで患者さんの状態や処方薬を確認・把握し、さらに持参薬の有無を確認します。つぎに、患者さんの病室へ行き、ベッドサイドにてアレルギー歴の確認、処方薬の説明、薬についてわからないことや不安なことはないかなどを聞き、患者さんが安心して薬物治療ができるようにサポートしていきます。また、患者さんから得られた情報は医師、看護師にフィードバックします。

病院で働く人々の密着企画「第三弾」は、当院の「薬剤科」をご紹介します。当院は、外来患者様に対しては調剤薬局で薬を受け取る「院外処方箋」を発行しておりますので、薬剤科では入院患者さんを対象とした業務を行っています。さあ、薬剤科のとある一日を見てみましょう。

薬剤師の職能を発揮し、患者さんに安心して薬を服用していただけるようサポートします

当院の薬剤師は、主に入院患者さんに対し業務を行っています。薬剤師の仕事は【薬を調剤し、患者さんにお出しする】そのようなイメージが強いですが、調剤だけでなく患者さんの服薬管理や、患者さんが安心して薬を使うことができるように、患者さんのベッドサイドにて薬の説明を行うなど、幅広い業務を行っています。服薬指導では、患者さんの薬に対する心配一つ一つに耳を傾け、不安なく薬を使っただけのように説明することを、心掛けています。新しい薬が次々と研究・開発されていく中で、研鑽を積みながら生きた知識にしていきたいことが求められています。薬のプロとしての自覚と責任を持って、信頼される薬剤師になること、そして真摯に患者さんに向かい合っていくことを目標に掲げ、日々努力しています。

